

資料提供	
令和7年 8月 6日	
担 当 課 (担 当 者)	感染症対策センター (衛生環境研究所) (福田、最首)
電 話	0858-35-5415

鳥取県感染症流行情報

第31週 [令和7年7月28日(月)～8月3日(日)]

【お知らせ】

第29週から全数報告対象感染症の情報も掲載しています。

1 主な定点報告対象感染症（五類感染症）の流行状況

疾病名	東部	中部	西部
インフルエンザ	×	×	△
新型コロナウイルス感染症	×	△	△
感染性胃腸炎	○	○	○
水痘(水ぼうそう)	×	△	○
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	×	×	×
手足口病	×	△	×
ヘルパンギーナ(夏かぜ)	◎	◎	△
咽頭結膜熱	◎	△	△
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△	○	○
流行性角結膜炎	×	×	×
マイコプラズマ肺炎	○	◎	○
伝染性紅斑	◎	△	◎
RSウイルス感染症	○	△	△

★★ 警報又は警戒レベル
○ やや流行している

★ 注意報又は注意レベル
△ 散発

◎ 流行している
× 患者発生極少又はなし

< 定点当たりの患者数 >

(人)

疾病名	東部	中部	西部	全県	全国(第30週)
インフルエンザ	0.00	0.00	0.27	0.10	0.32
新型コロナウイルス感染症	1.67	4.50	4.45	3.31	4.12

急性呼吸器感染症(ARI)	48.17	46.50	42.09	45.52	48.20
---------------	-------	-------	-------	-------	-------

※インフルエンザ注意報・警報 注意報： 定点当たり10 人/週 警 報： 定点当たり 30 人/週	※新型コロナウイルス感染症注意レベル・警戒レベル 注意レベル： 定点当たり10 人/週 警戒レベル： 定点当たり 20 人/週
---	---

< 急性呼吸器感染症(ARI) サーベイランスとは >

咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

なお、急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義を満たし、さらに別の定点把握対象感染症で診断された場合、両方に報告されます。

2 全数報告対象感染症の発生状況

類別	疾患名	第 31 週				前週 全県	今年 累計	昨年 累計
		東部	中部	西部	全県			
二類	結核	0	0	2	2	1	29	50
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	0	1	0	2	21
五類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	0	0	1	1	12	13
	百日咳	6	5	6	17	17	566	383

【コメント（定点）】

- 新型コロナウイルス感染症は、中部及び西部地区で患者報告数が増加しています。集団発生事例も複数報告されており、今後さらに拡大するおそれがあるので注意が必要です。
- ヘルパンギーナは、東部及び中部地区で流行しています。特に東部地区で患者報告数が増加しており、注意が必要です。
- 伝染性紅斑は、西部地区で患者報告数が増加し、東部及び西部地区で流行しています。
- 咽頭結膜熱は、東部及び西部地区で患者報告数が増加し、東部地区で流行しています。
- マイコプラズマ肺炎は、全地区で患者報告がありました。
- 定点における患者報告数（「流行している」と判定された疾病または、20 件を目途に報告数が多い疾病（急性呼吸器感染症(ARI)を除く））；
 - ・新型コロナウイルス感染症（96 件）
 - ・感染性胃腸炎（95 件）
 - ・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎（53 件）
 - ・ヘルパンギーナ（44 件）
 - ・伝染性紅斑（21 件）
 - ・咽頭結膜熱（9 件）
 - ・マイコプラズマ肺炎（6 件）

【コメント（全数）】

鳥取県内では 10 歳前後を中心に百日咳患者が増加しています。全国的にも百日咳が増加しており注意が必要です。

病 名	特 徴	予防のポイント	
		個別事項	共通事項
新型コロナウイルス感染症	発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を主症状とする新型コロナウイルスの感染によって起こる感染症です。 頭痛、下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害等を呈する場合もあります。 ご高齢の方、基礎疾患を持つ方は重症化するリスクがあります。	・手指消毒、換気の徹底、場面に応じたマスク着用などに心がけ、特に高齢者と接する場合などは、体調を整えるようにしましょう。 ・重症化リスクの高い方は、近接した会話や混雑した場所を避けることが有効です。 ・感染の不安があり受診される場合は、医療機関へ事前に電話連絡の上、指示に従って受診しましょう。	・特に流行時には手洗いをしっかりしましょう。 ・症状があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
ヘルパンギーナ	発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発疹を特徴とした急性のウイルス性咽頭炎であり、乳幼児を中心に夏季に流行する夏かぜの代表的疾患です。	・アルコール消毒が効きにくいウイルスなので、流水と石鹸での手洗いが有効です。また、タオルの共有を避けることも大切です。	
伝染性紅斑	両方の頬にできる紅斑を主症状とするウイルスによる感染症です。重症化することはまれですが、妊婦が感染すると流産を起こすことがあります。	・妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ感冒様症状のある方との接触を避けるよう注意してください。	

咽頭結膜熱	アデノウイルスの感染により、発熱、のどの痛み、結膜炎といった症状をきたす、小児に多い感染症です。	・感染者との密接な接触は避けましょう（タオルなどは個人用としましょう）。
マイコプラズマ肺炎	「肺炎マイコプラズマ」によって起こる呼吸器感染症です。発熱や全身のだるさ、頭痛、痰を伴わない咳などの症状がみられます。咳は少し遅れて始まることもあり、熱が下がった後も3～4週間続くのが特徴です。	・タオルなどは個人用としましょう。 ・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。
百日咳	百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作（痉咳発作（けいがいほっさ））を特徴とする急性の気道感染症です。乳児（特に新生児や乳児期早期）では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。	・生後2か月から定期接種として接種可能な5種混合ワクチン(DPT-IPV - Hib)等の接種が有効です。ただし、接種後年数が経過した人等での発病も見られます。手洗いなどの感染症対策や、マスク着用などの咳エチケットを心がけましょう。 ワクチン未接種である新生児や早期乳児が感染すると重症化しやすいため、赤ちゃんや妊産婦のおられるご家庭では、周囲の家族などが感染源とならないよう特に注意してください。

※咳エチケット：咳、くしゃみが出る場合には、ティッシュ、ハンカチなどで鼻や口を押さえ飛沫を飛ばさないようにすること

鳥取県感染症発生動向調査情報（週報）

第31週 [令和7年7月28日(月)～8月3日(日)]

(地区別)										令和7年8月6日 作成			(件)		
		東 部		中 部		西 部		合 計			県内1定点 当たり		全国1定 点当たり		
		31週	前週比	31週	前週比	31週	前週比	31週	30週	前週比	31週	30週	30週		
急性呼吸器感染症(ARI)定点数		12		6		11		29							
1	インフルエンザ	0	—	0	—	3	300%	3	1	300%	0.10	0.03	0.32		
2	新型コロナウイルス感染症	20	57%	27	129%	49	144%	96	90	107%	3.31	3.10	4.12		
小児科定点数		8		4		7		19							
3	咽頭結膜熱	6	—	1	100%	2	—	9	1	900%	0.47	0.05	0.45		
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	89%	5	100%	23	144%	53	49	108%	2.79	2.58	1.60		
5	感染性胃腸炎	51	176%	23	68%	21	105%	95	83	114%	5.00	4.37	4.19		
6	水痘	0	—	1	50%	5	125%	6	6	100%	0.32	0.32	0.34		
7	手足口病	0	0%	1	100%	0	—	1	8	13%	0.05	0.42	0.59		
8	伝染性紅斑	11	85%	2	67%	8	400%	21	18	117%	1.11	0.95	1.88		
9	突発性発疹	0	0%	2	200%	1	20%	3	7	43%	0.16	0.37	0.33		
10	ヘルパンギーナ	34	131%	8	36%	2	200%	44	49	90%	2.32	2.58	1.63		
11	流行性耳下腺炎	0	0%	0	0%	0	—	0	2	0%	0.00	0.11	0.05		
12	RSウイルス感染症	7	700%	1	—	1	33%	9	4	225%	0.47	0.21	0.53		
眼科定点数		2		1		2		5							
13	急性出血性結膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.01		
14	流行性角結膜炎	1	100%	0	—	0	0%	1	2	50%	0.20	0.40	0.83		
基幹定点数		2		1		2		5							
15	細菌性髄膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.01		
16	無菌性髄膜炎	1	—	0	—	0	—	1	0	—	0.20	0.00	0.07		
17	マイコプラズマ肺炎	2	200%	2	67%	2	—	6	4	150%	1.20	0.80	0.83		
18	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.01		
19	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.02		

※中部の基幹定点は小児科定点と共通のため、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)の件数は感染性胃腸炎の内数となります。

急性呼吸器感染症(ARI)定点数		12		6		11		29					
20	急性呼吸器感染症(ARI)	578	118%	279	87%	463	107%	1,320	1,241	106%	45.52	42.79	48.20

※急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義を満たし、さらに上記の他疾病で診断された場合、両方に報告されています。

合 計		736	116%	352	85%	580	112%	1,668	1,565	107%
-----	--	-----	------	-----	-----	-----	------	-------	-------	------

週別患者報告数および定点当たり患者数

(令和7年第23週 ～ 令和7年第31週)

区 分		今週 31週	30週	29週	28週	27週	26週	25週	24週	23週	令和7年 累計
1	インフルエンザ 1定点当たり患者報告数(件)	3 0.10	1 0.03	1 0.03	0 0.00	1 0.03	5 0.17	3 0.10	4 0.14	17 0.59	3,831 4.26
2	新型コロナウイルス感染症 1定点当たり患者報告数(件)	96 3.31	90 3.10	48 1.66	40 1.38	16 0.55	7 0.24	11 0.38	18 0.62	20 0.69	2,872 3.19
3	咽頭結膜熱 1定点当たり患者報告数(件)	9 0.47	1 0.05	8 0.42	3 0.16	3 0.16	7 0.37	7 0.37	6 0.32	5 0.26	176 0.30
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1定点当たり患者報告数(件)	53 2.79	49 2.58	39 2.05	56 2.95	49 2.58	56 2.95	55 2.89	64 3.37	91 4.79	1,990 3.38
5	感染性胃腸炎 1定点当たり患者報告数(件)	95 5.00	83 4.37	103 5.42	100 5.26	88 4.63	67 3.53	95 5.00	146 7.68	133 7.00	3,495 5.93
6	水痘 1定点当たり患者報告数(件)	6 0.32	6 0.32	8 0.42	6 0.32	8 0.42	2 0.11	5 0.26	7 0.37	7 0.37	177 0.30
7	手足口病 1定点当たり患者報告数(件)	1 0.05	8 0.42	3 0.16	8 0.42	5 0.26	3 0.16	2 0.11	1 0.05	4 0.21	66 0.11
8	伝染性紅斑 1定点当たり患者報告数(件)	21 1.11	18 0.95	18 0.95	19 1.00	10 0.53	10 0.53	15 0.79	11 0.58	16 0.84	436 0.74
9	突発性発疹 1定点当たり患者報告数(件)	3 0.16	7 0.37	1 0.05	2 0.11	1 0.05	6 0.32	7 0.37	4 0.21	4 0.21	104 0.18
10	ヘルパンギーナ 1定点当たり患者報告数(件)	44 2.32	49 2.58	53 2.79	32 1.68	22 1.16	3 0.16	12 0.63	9 0.47	3 0.16	237 0.40
11	流行性耳下腺炎 1定点当たり患者報告数(件)	0 0.00	2 0.11	0 0.00	5 0.26	0 0.00	2 0.11	2 0.11	1 0.05	1 0.05	17 0.03
12	RSウイルス感染症 1定点当たり患者報告数(件)	9 0.47	4 0.21	7 0.37	4 0.21	2 0.11	1 0.05	2 0.11	7 0.37	5 0.26	245 0.42
13	急性出血性結膜炎 1定点当たり患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.01
14	流行性角結膜炎 1定点当たり患者報告数(件)	1 0.20	2 0.40	0 0.00	0 0.00	2 0.40	2 0.40	0 0.00	0 0.00	0 0.00	34 0.22
15	細菌性髄膜炎 1定点当たり患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	4 0.03
16	無菌性髄膜炎 1定点当たり患者報告数(件)	1 0.20	0 0.00	0 0.00	1 0.20	1 0.20	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	11 0.07
17	マイコプラズマ肺炎 1定点当たり患者報告数(件)	6 1.20	4 0.80	13 2.60	12 2.40	8 1.60	1 0.20	3 0.60	3 0.60	1 0.20	113 0.73
18	クラミジア肺炎(オウム病を除く) 1定点当たり患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。) 1定点当たり患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	0 0.00	12 0.08
20	急性呼吸器感染症(ARI) 1定点当たり患者報告数(件)	1,320 45.52	1,241 42.79	1,412 48.69	1,339 46.17	1,254 43.24	1,332 45.93	1,408 48.55	1,705 58.79	1,913 65.97	26,294 53.33
合 計		1,668	1,565	1,714	1,627	1,470	1,504	1,627	1,987	2,221	40,115

※ 累計欄の定点当たり患者報告数は1定点1週当たり患者報告数。

※ 急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義を満たし、さらに上記の他疾病で診断された場合、両方に報告されています。

年齢別内訳

第31週 [令和7年7月28日(月)～8月3日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
咽頭結膜熱	9	0	1	5	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.47	0.00	0.05	0.26	0.11	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53	0	1	4	3	2	5	7	3	4	6	3	11	1	3
定点当たり発生割合(件)	2.79	0.00	0.05	0.21	0.16	0.11	0.26	0.37	0.16	0.21	0.32	0.16	0.58	0.05	0.16
感染性胃腸炎	95	3	7	26	11	11	4	5	5	5	4	2	7	4	1
定点当たり発生割合(件)	5.00	0.16	0.37	1.37	0.58	0.58	0.21	0.26	0.26	0.26	0.21	0.11	0.37	0.21	0.05
水痘	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	1	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.32	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.21	0.05	0.00	0.00
手足口病	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	21	0	0	1	1	2	6	5	2	1	2	1	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	1.11	0.00	0.00	0.05	0.05	0.11	0.32	0.26	0.11	0.05	0.11	0.05	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	3	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.16	0.00	0.00	0.11	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	44	0	5	12	17	3	2	3	1	0	0	0	1	0	0
定点当たり発生割合(件)	2.32	0.00	0.26	0.63	0.89	0.16	0.11	0.16	0.05	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	9	0	3	4	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.47	0.00	0.16	0.21	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00

※小児科定点数は19定点

年齢別内訳

第31週 [令和7年7月28日(月)～8月3日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
インフルエンザ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
定点当たり発生割合(件)	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.07	0.00
新型コロナウイルス感染症	96	0	2	3	3	0	0	0	0	0	3	0	5	5	9	8	18	13	8	11	8
定点当たり発生割合(件)	3.31	0.00	0.07	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.17	0.17	0.31	0.28	0.62	0.45	0.28	0.38	0.28

※急性呼吸器感染症(ARI)定点数は29定点

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00

※眼科定点数は5定点

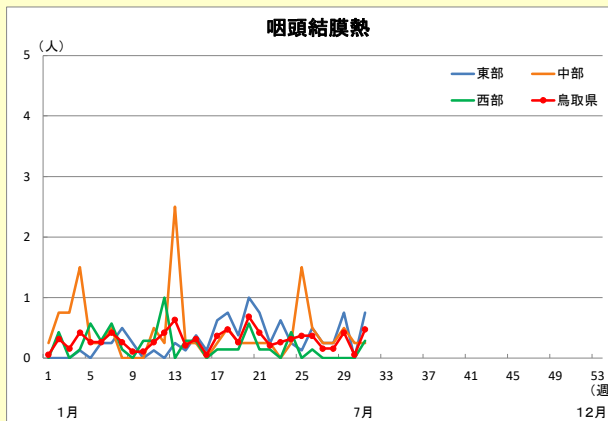
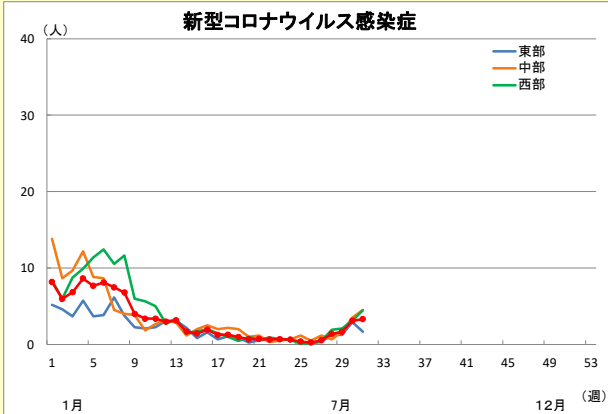
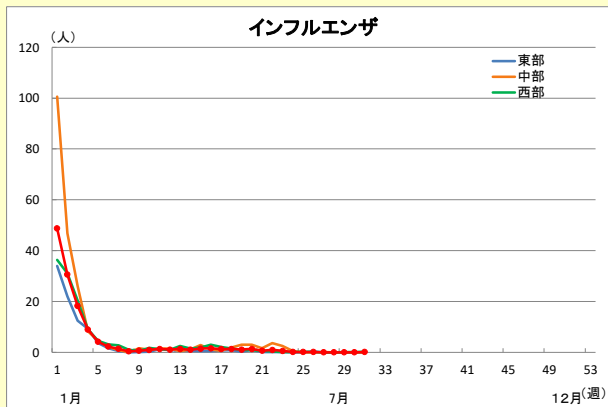
疾病名	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	6	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	1.20	0.00	0.60	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当たり発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※基幹定点数は5定点

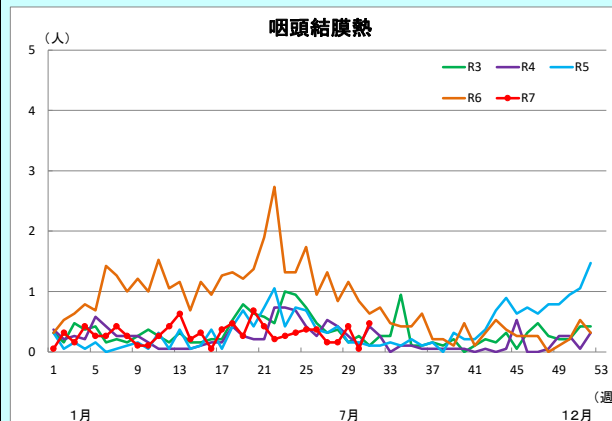
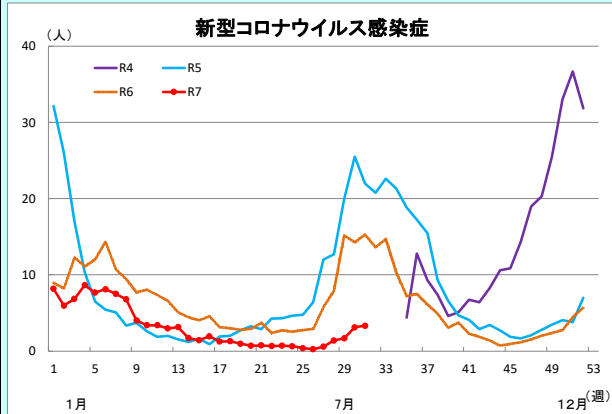
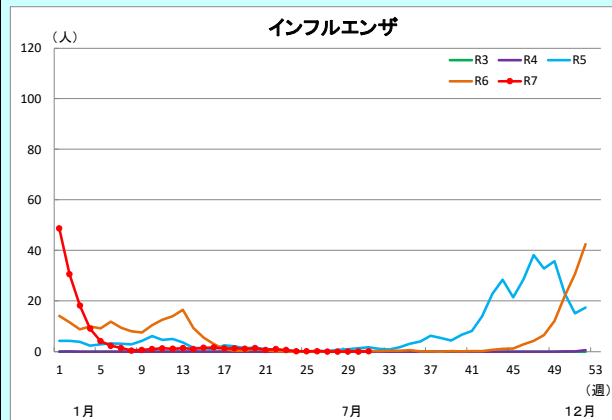
疾病名	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症(ARI)	1,320	74	545	319	107	17	32	48	32	40	31	35	40
定点当たり発生割合(件)	45.52	2.55	18.79	11.00	3.69	0.59	1.10	1.66	1.10	1.38	1.07	1.21	1.38

※急性呼吸器感染症(ARI)定点数は29定点

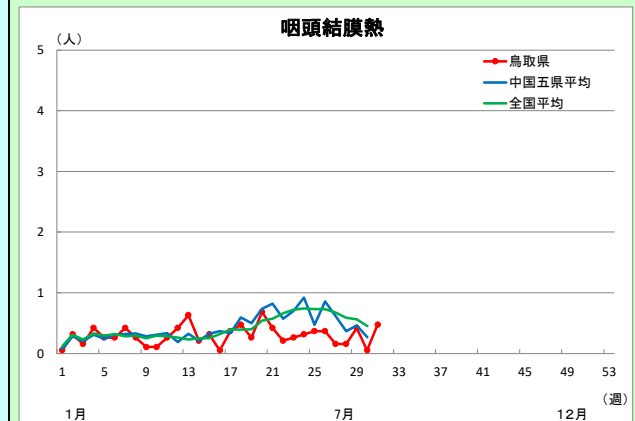
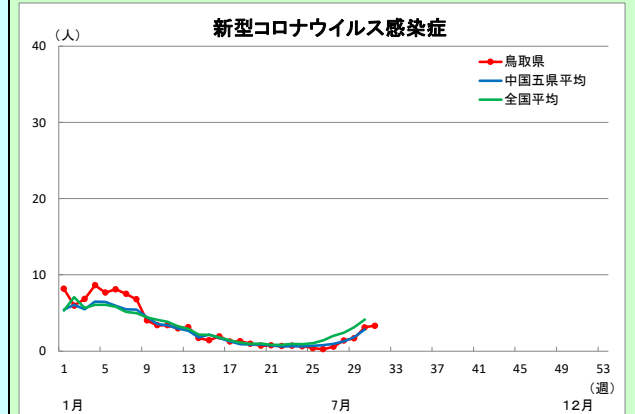
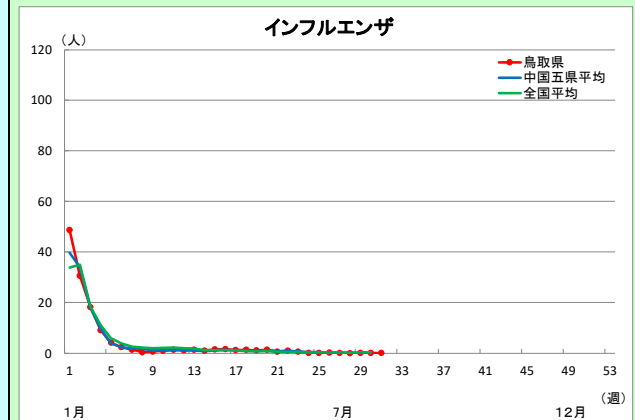
地区発生状況(定点当たり)



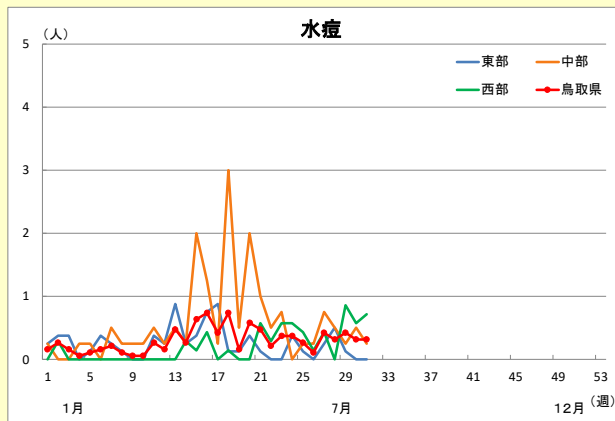
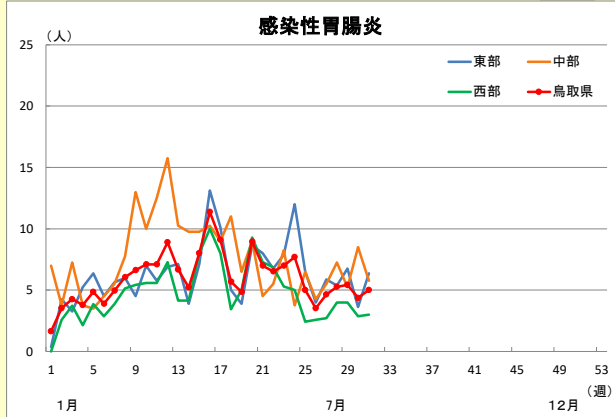
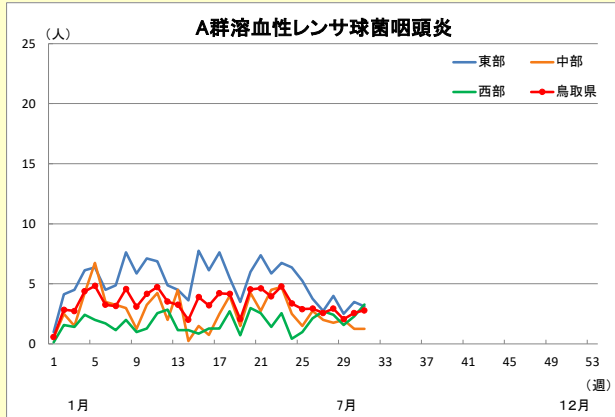
年次別発生状況(定点当たり)



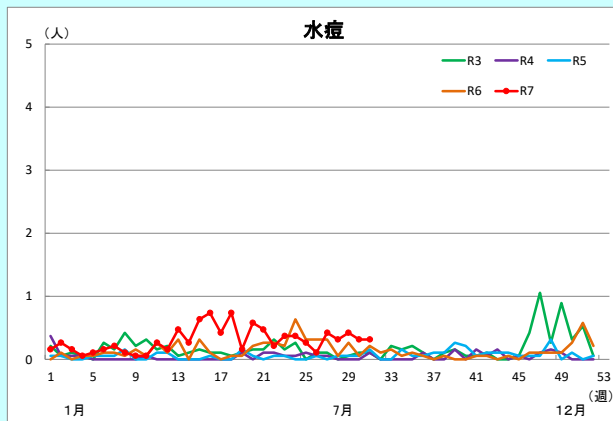
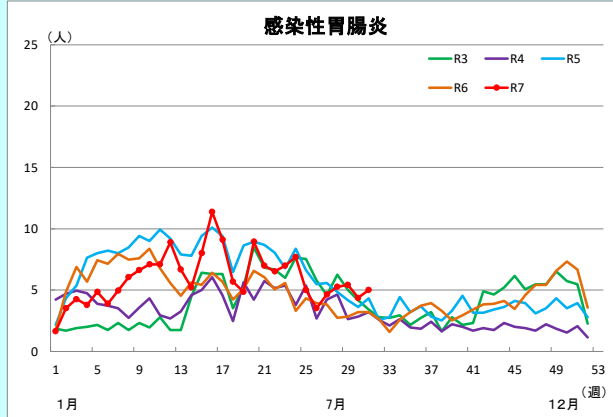
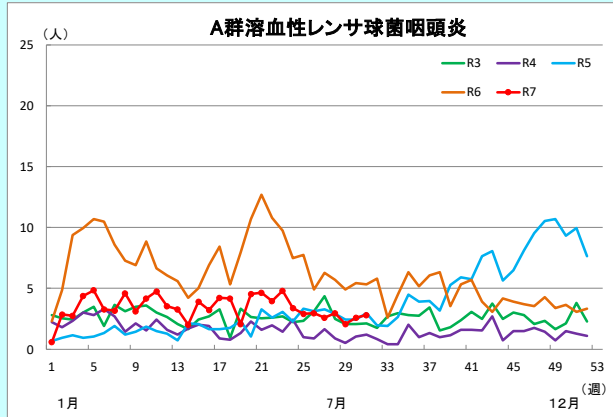
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



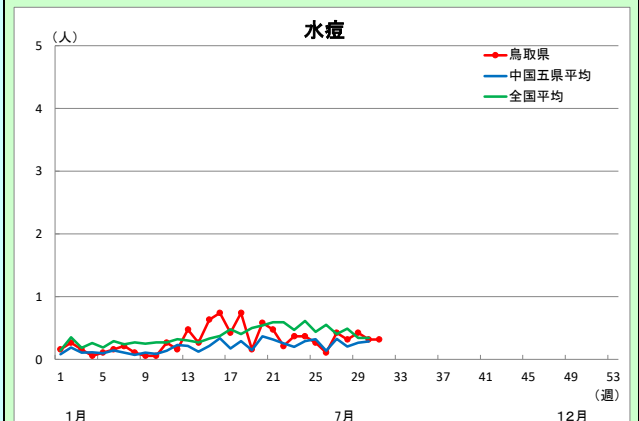
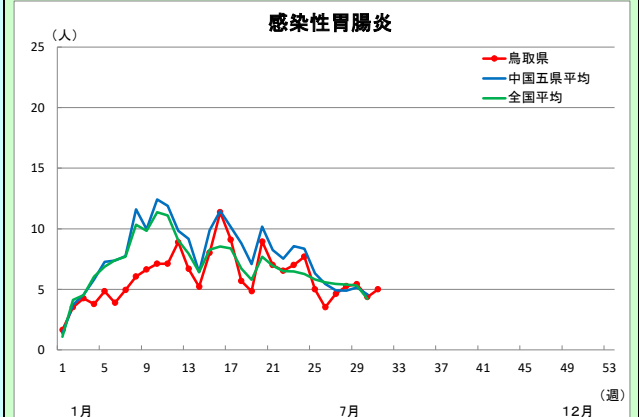
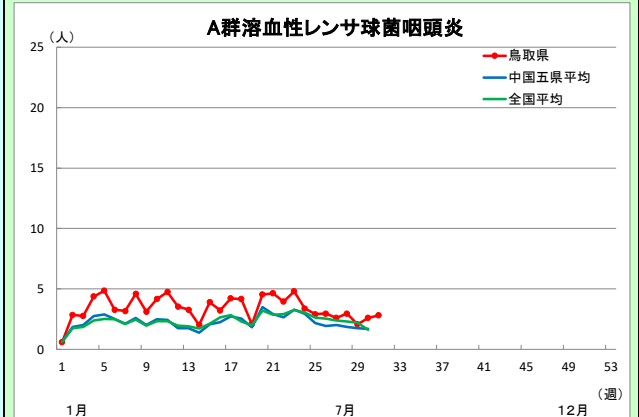
地区発生状況(定点当たり)



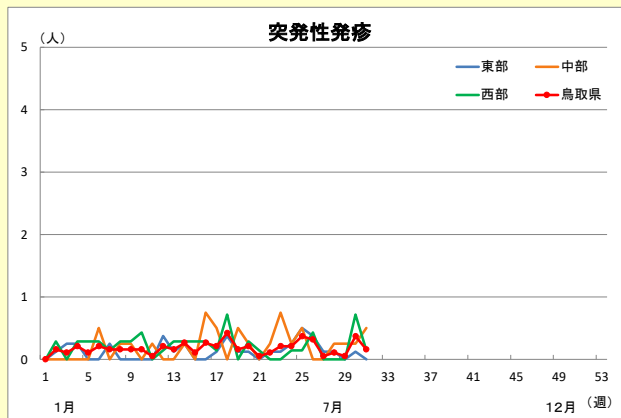
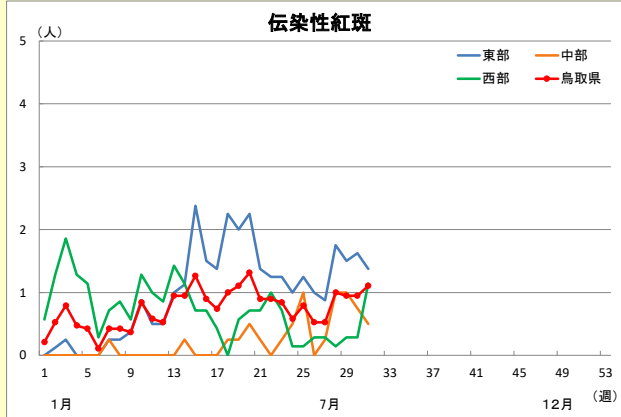
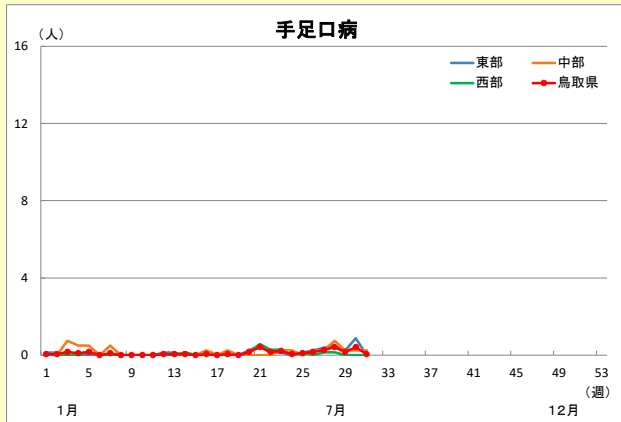
年次別発生状況(定点当たり)



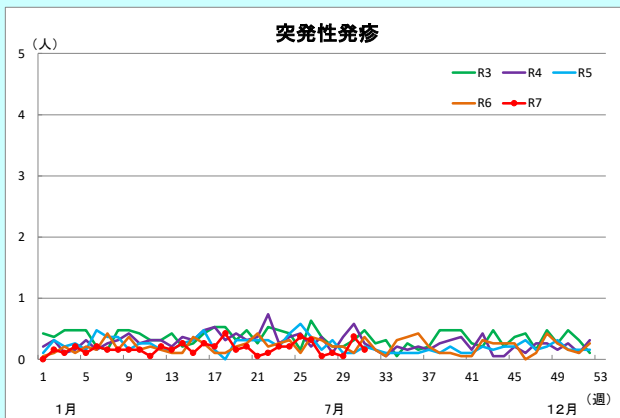
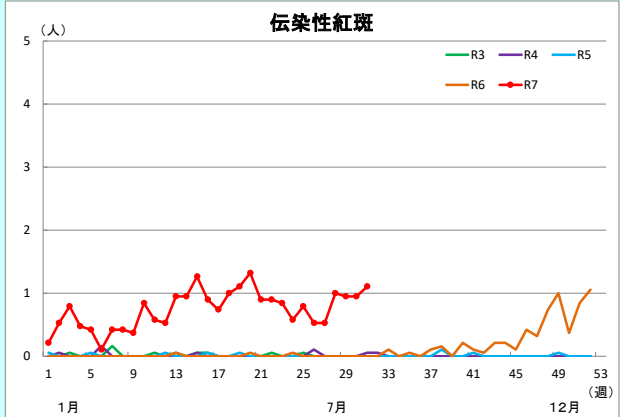
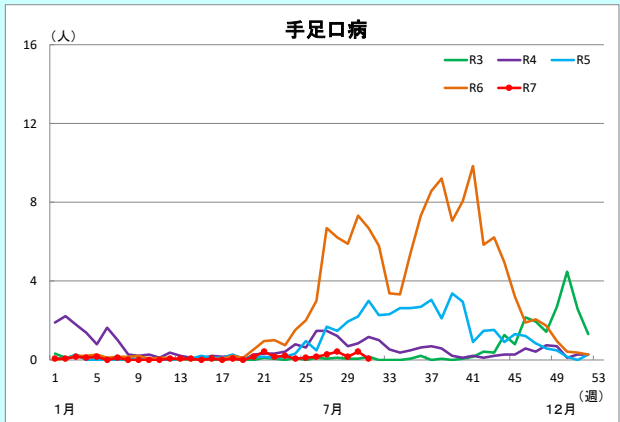
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



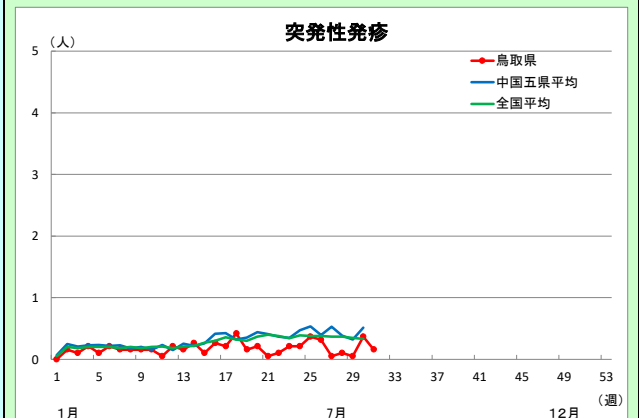
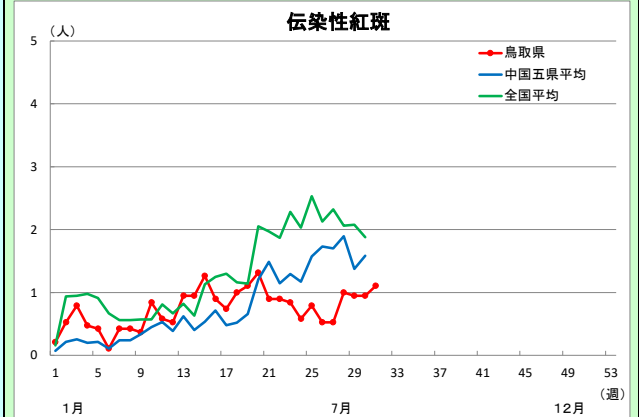
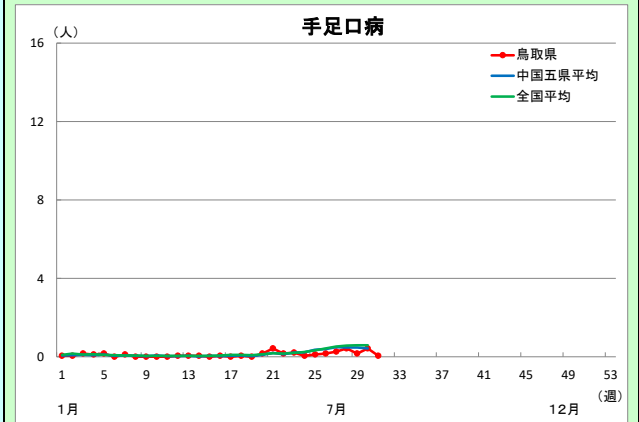
地区発生状況(定点当たり)



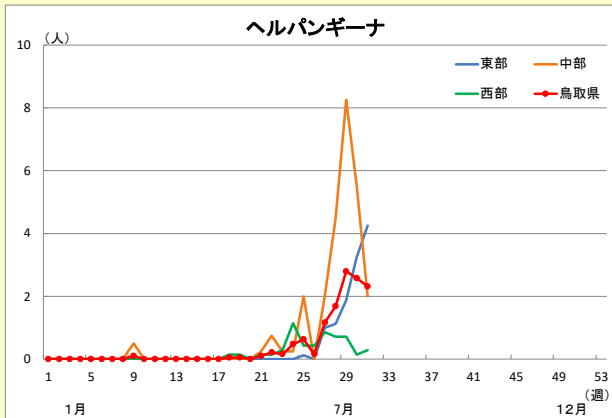
年次別発生状況(定点当たり)



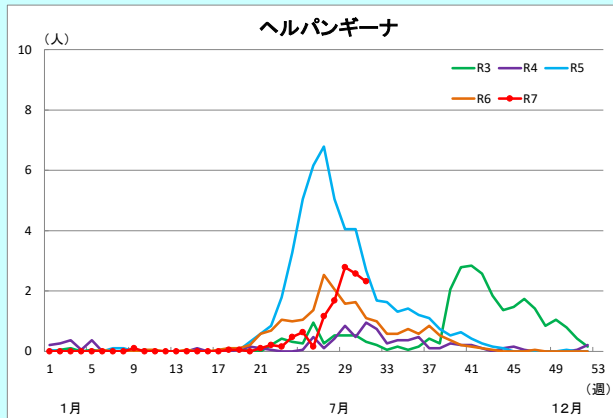
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



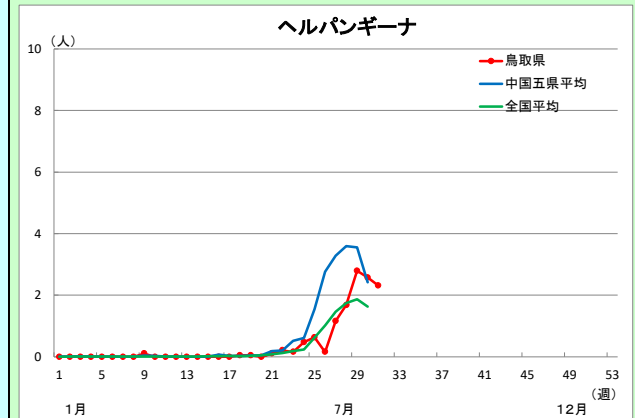
地区発生状況(定点当たり)



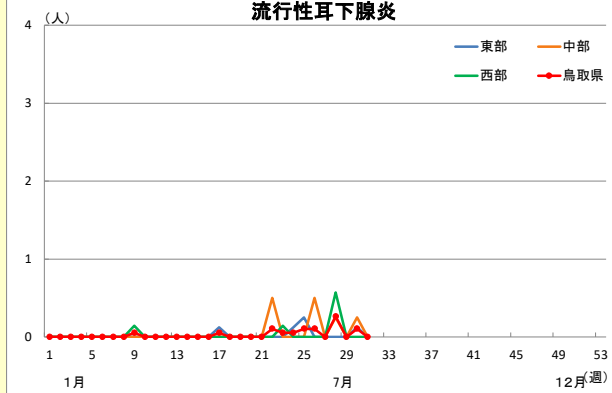
年次別発生状況(定点当たり)



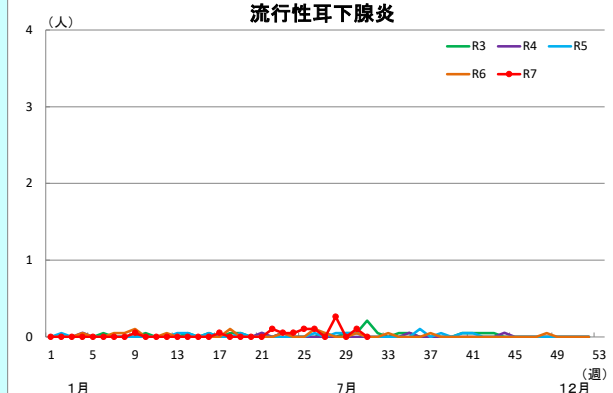
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



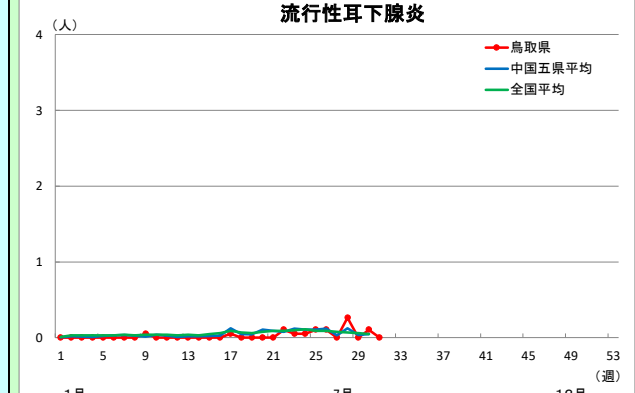
流行性耳下腺炎



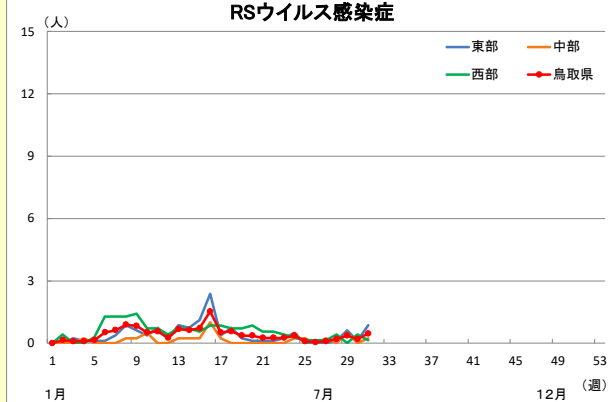
流行性耳下腺炎



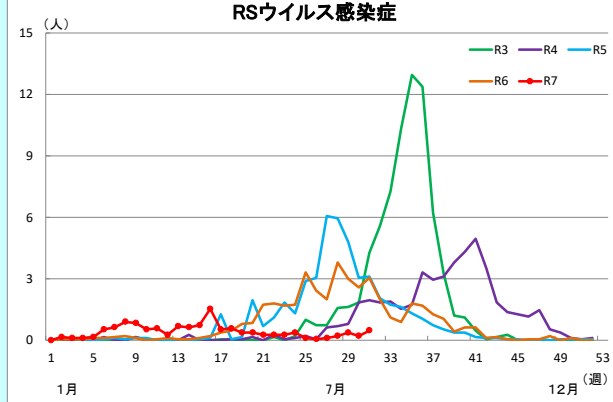
流行性耳下腺炎



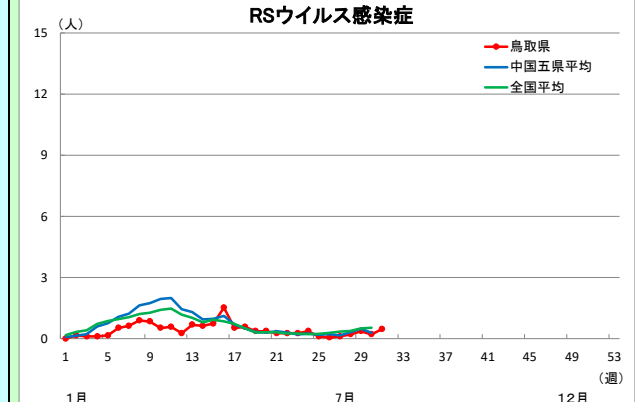
RSウイルス感染症



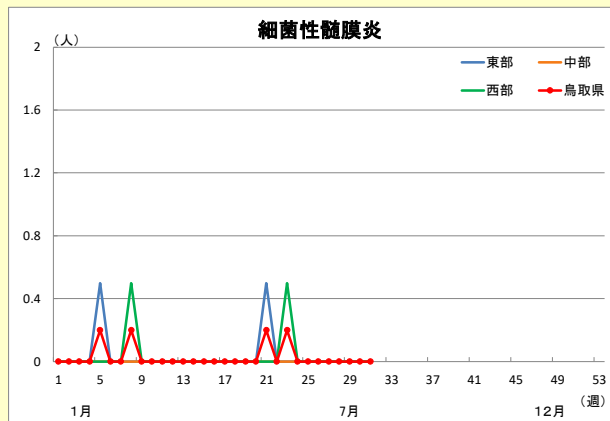
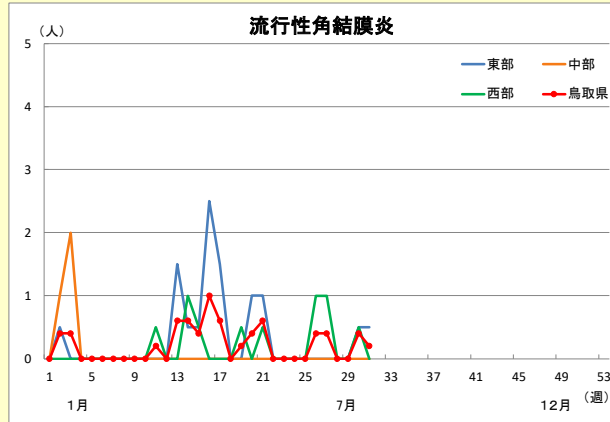
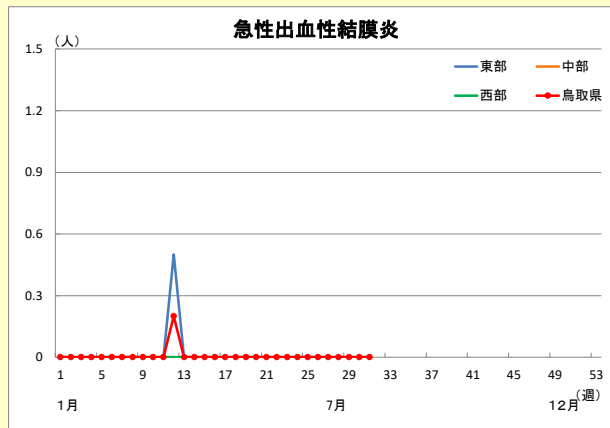
RSウイルス感染症



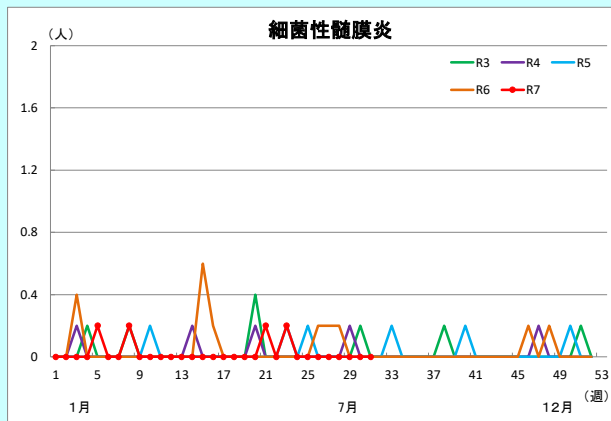
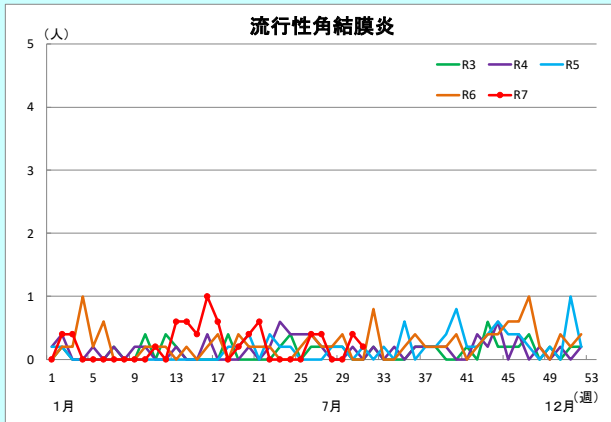
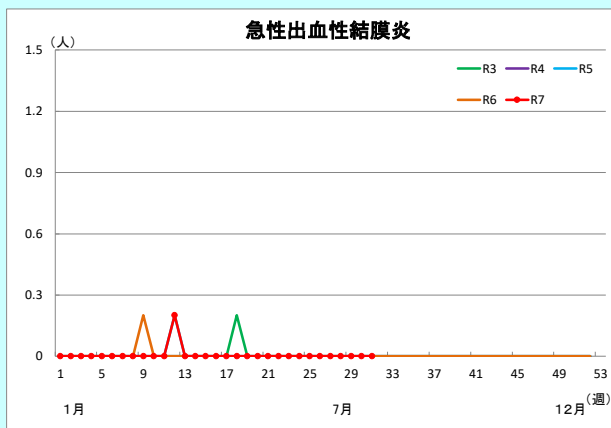
RSウイルス感染症



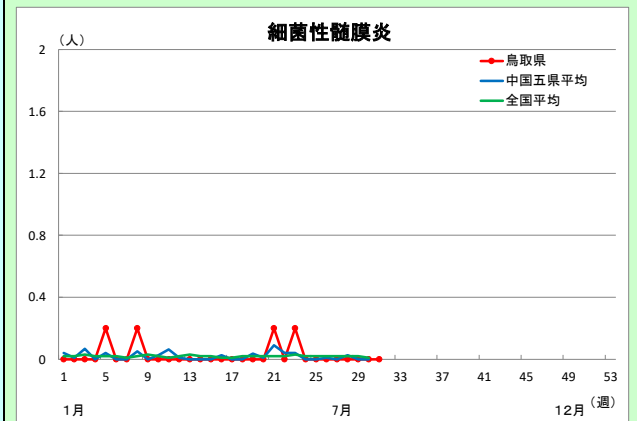
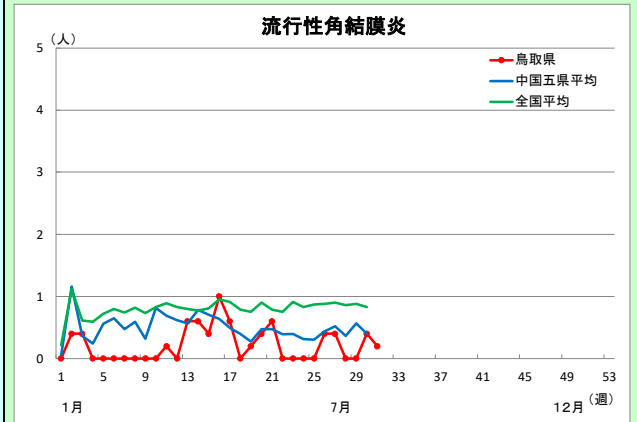
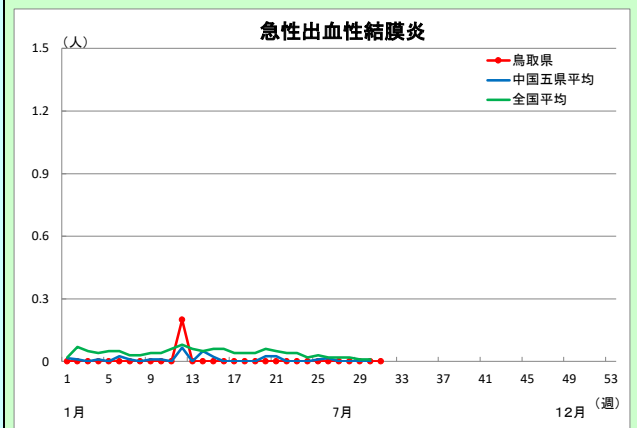
地区発生状況(定点当たり)



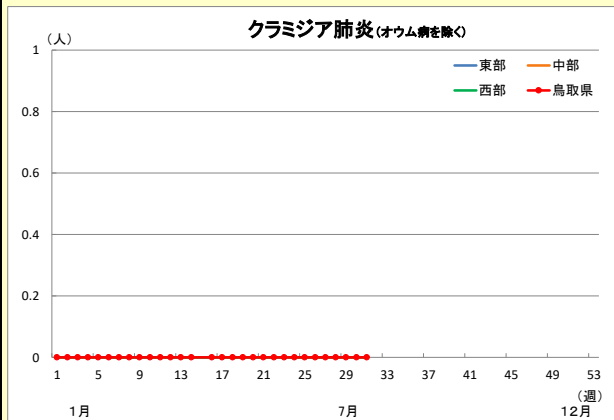
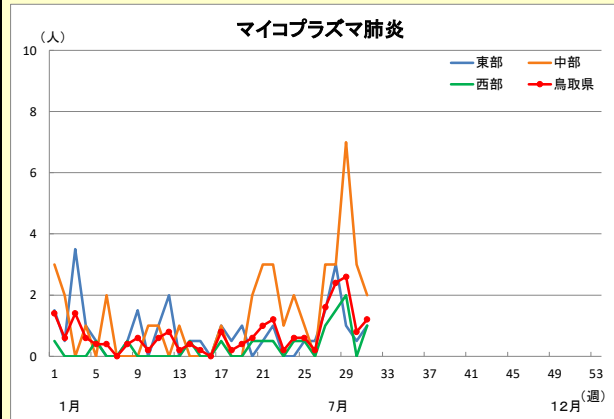
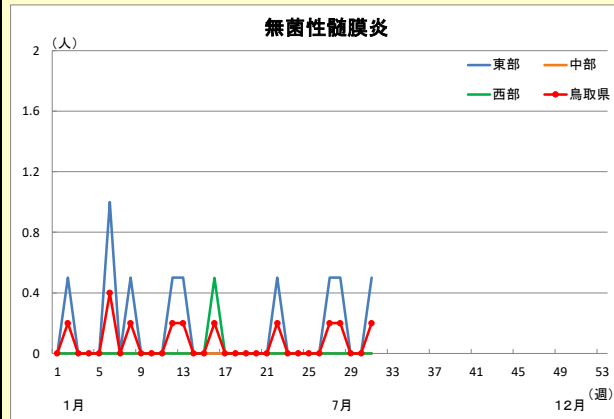
年次別発生状況(定点当たり)



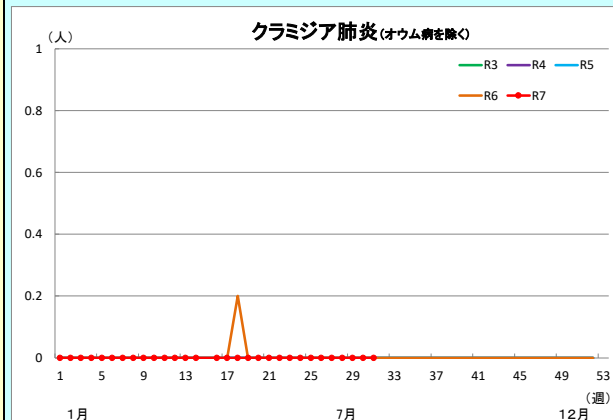
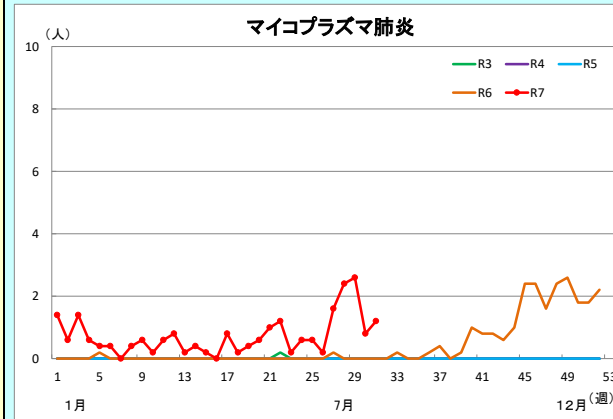
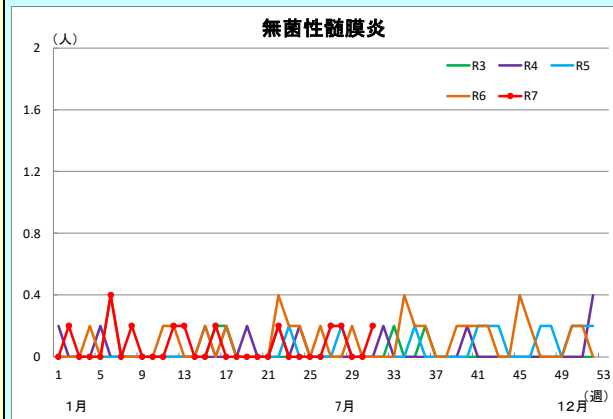
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



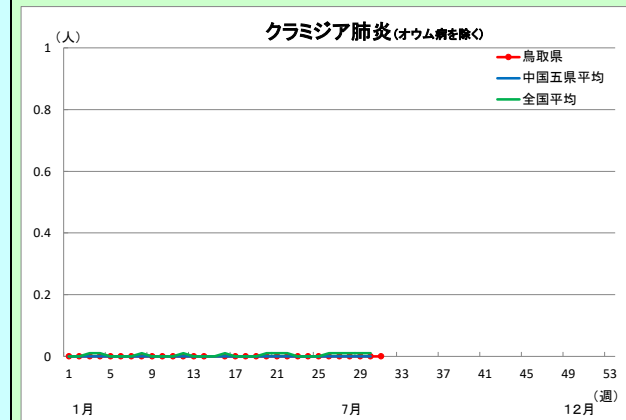
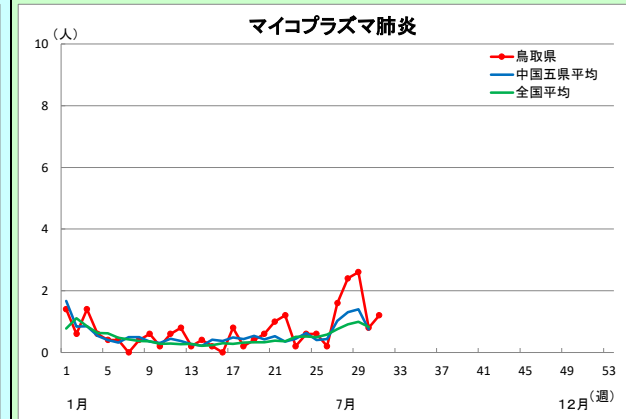
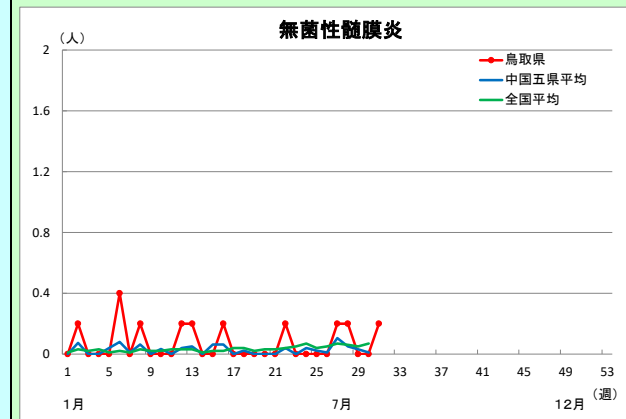
地区発生状況(定点当たり)



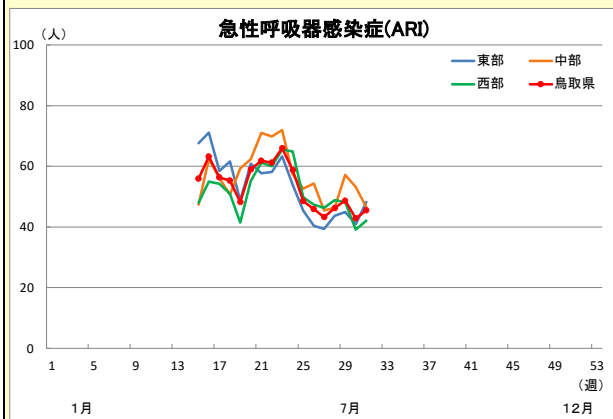
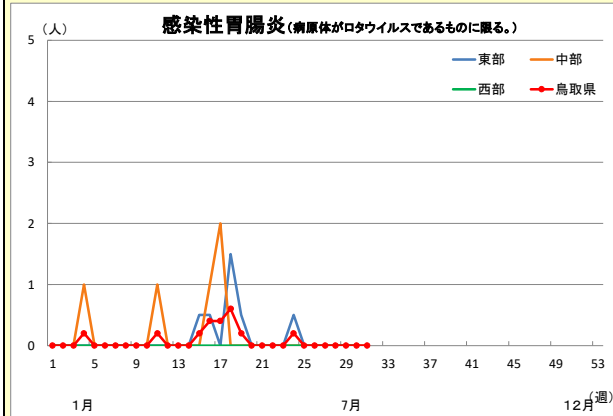
年次別発生状況(定点当たり)



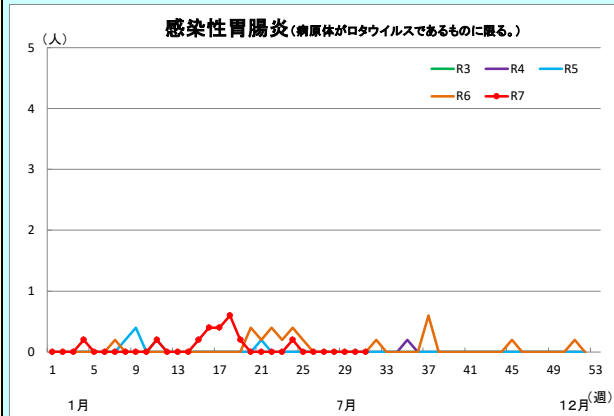
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



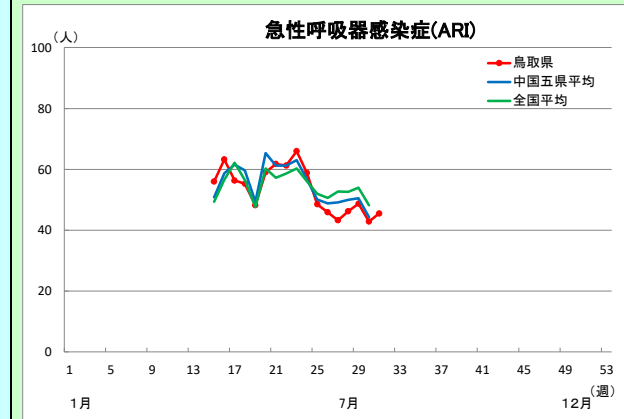
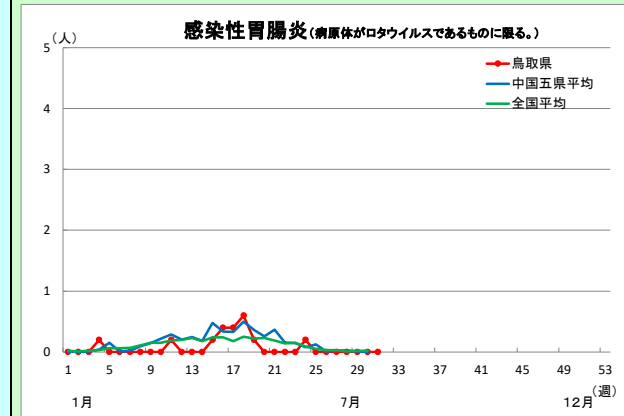
地区発生状況(定点当たり)



年次別発生状況(定点当たり)



中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



注)新型コロナウイルス感染症は、令和5年第18週(5/1～5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。